

平成28年度予算のあらまし

平成28年度那珂川町一般会計予算は、過去最高額の9,980,000千円となり、前年度予算に対し、390,000千円増(4.1%増)となった。これは、庁舎整備事業や認定こども園整備事業の増額、企業誘致推進事業、畜産振興事業の拡充のほか、新たに馬頭小学校整備事業やプレミアム商品券発行などの増額が主な要因となっている。

特別会計は、介護保険特別会計では、施設介護サービス給付費が大幅に増額となった。また、簡易水道事業特別会計で、簡易水道管理費における維持管理費が増額となった。その他、ケーブルテレビ事業特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、下水道事業特別会計及び農業集落排水事業特別会計の7会計であり、これら特別会計の予算総額は、5,696,000千円となり、前年度予算に対し、91,000千円の増(1.6%増)となった。

ケーブルテレビ事業特別会計予算は、478,000千円で、指定管理者委託料や機器更新業務委託料などが主なもので、前年度同額予算となった。

国民健康保険特別会計予算は、2,520,000千円で、保険財政共同安定化事業の増により、前年度予算に対し、20,000千円の増(0.8%増)となった。

後期高齢者医療特別会計予算は、201,000千円で、後期高齢者医療広域連合への納付金の増により、前年度予算に対し、2,000千円の増(1.0%増)となった。

介護保険特別会計予算は、1,894,000千円で、施設介護サービス給付費の増により、前年度予算に対し、31,000千円の増(1.7%増)となった。

下水道事業特別会計予算は、316,000千円で、施設管理費の増により、前年度予算に対し、5,000千円の増(1.6%増)となった。

農業集落排水事業特別会計予算は、49,000千円で、処理施設の維持管理費が主なもので、前年度同額予算となった。

簡易水道事業特別会計予算は、238,000千円で、施設の維持管理費の増により、前年度予算に対し、33,000千円の増(16.1%増)となった。

水道事業会計予算は、470,270千円で、施設の維持管理、荒沢地区施設新築費の増により、前年度予算に対し、13,456千円の増(3.0%増)となった。

これにより、一般会計及び各特別会計並びに水道事業会計の予算総額は、16,146,270千円となり、前年度予算と比較して、494,456千円の増(3.2%増)となった。

一般会計における歳入の財源内訳、歳出の性質別内訳は、次のとおりとなった。

●歳入内訳

区 分	予 算 額	構 成 比	対前年度比
自 主 財 源	3,628,259千円	36.4%	1.1%減
依 存 財 源	6,351,741千円	63.6%	7.3%増

●歳出内訳

区 分	予 算 額	構 成 比	対前年度比
投 資 的 経 費	2,602,897千円	26.1%	89.6%増
消 費 的 経 費	5,008,187千円	50.2%	3.8%減
その他の経費	2,368,916千円	23.7%	21.4%減

歳入の構造は、自主財源において、町税のうち固定資産税は増額したものの、その他の町税や分担金及び負担金、使用料及び手数料等は減額となり、3,628,259千円（対前年度比42,050千円減、1.1%減）を計上した。自主財源の確保については、町税において引き続きより一層の課税客体の的確な把握に努めることとした。依存財源については、地方消費税交付金が大幅な増額となっており、社会保障施策の財源とした。また、国庫支出金の減額のほか、県支出金において地域振興特別交付金が減額となった。普通交付税は合併特例10年間の経過後を想定し一本算定と同等額を計上する。町債は、庁舎整備事業、認定こども園整備事業のほか、町道76号線改良舗装事業などを計上したが、将来の財政負担に支障がないように過疎対策事業債や合併特例事業債などの有利な起債を活用することとした。また、財源補てんに充当する臨時財政対策債については、国の平成28年度概算要求を踏まえて、前年同額の300,000千円を計上した。この結果、依存財源は、6,351,741千円（対前年度比432,050千円増、7.3%増）となった。

歳出については、町民ニーズを検証し、安心・安全な生活基盤を構築するため、費用対効果の観点から、各事務事業の見直しを図り、財政の健全化の確保に配慮しながらも、平成27年度から2カ年の継続費で実施している庁舎建設工事費や認定こども園整備事業費を計上するほか、県の地域振興支援交付金を受けて、各種の地域振興支援事業に本格的に取り組むなど、対前年度比390,000千円増、4.1%増の積極型の予算となり、総合振興計画の具現化に向けた事業を導入し、魅力ある地域社会の形成を進めるため、多様化する各種事務事業への対応に重点を置き予算措置した。